

一般社団法人 愛知県社会福祉士会 オンライン公開研修会

「重層的支援・伴走型支援とソーシャルワーク、 社会福祉士の担うべき役割とは？」

社会福祉法の改正により創設された重層的支援体制整備事業。厚生労働省の地域共生社会のポータルサイトには、その背景や目指すところなど詳しく掲載されています。

でも、今一つピンときていない人も多いのではないでしょうか？

また、社会福祉士である私たちはそれをどうとらえて、どんなアクションを起こせばいいのか、何ができるのか・・・に思いを巡らせたとき、所詮は行政の仕事の範疇、そこに身を置いてなければできることなんてあまりないのでは!?!と、思う人も多いはず。

今回は、愛知県社会福祉士会会員で、厚生労働省で社会福祉専門官の経歴をもつ、日本福祉大学の添田正揮先生を講師としてお迎えし、昨今言われている重層的支援や伴走型支援のキモになる部分とソーシャルワークとの関係性等をご教示いただくとともに、私たちの役割を整理するきっかけづくりにしたいと思います。

.....

主 催：一般社団法人愛知県社会福祉士会

日 時：2022年6月26日（日）15：40～17：00（予定）
（15：15より入室可 当会定時社員総会終了後の入室となります）

開催方法：Zoom によるオンライン開催

講 師：日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 添田 正揮 氏

【講師紹介】

城山町社会福祉協議会（現、相模原市社会福祉協議会）、日本社会事業大学、川崎医療福祉大学医療福祉学部、厚生労働省社会・援護局社会福祉専門官、日本ソーシャルワーク教育学校連盟企画課長を経て現職

参加費：無料

定 員：300名（先着順、本会会員以外の方でもご参加いただけます）

参加申込：右のQRコード
もしくは本会ホームページ掲載の
所定フォームからお申込みください。

申込締切：6月15日 正午

